



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1

毎月2週目
4週目頃
発行予定

Vol.349
1月-2号
令和7年1月発行

教育長メッセージ…P1 掲載

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



～令和7年度 当初予算案について～

県の令和7年度当初予算案では、教員の確保と学校における働き方改革、児童生徒の多様なニーズに対応した支援に係る予算の拡充に、特に力を入れました。具体的には、大学1、2年生を対象とする教育活動体験を、新たに県内私立大学とも協働して行うなど志願者確保の取組を一層進めます。また、臨時的任用講師について、1級講師から2級教諭へと処遇改善を図ります。

働き方改革では、副校長・教頭マネジメント支援員の配置拡充、スクール・サポート・スタッフの県立高校への新規配置、業務改善DXアドバイザーの増員など外部人材の活用を推進するほか、県立学校については、会計クラウドの導入、奨学のための給付金の電子申請化、公共料金の支払事務委託など事務負担の軽減を図ります。さらに、県民から各県立学校等への外線電話に対応するコールセンターを設置するとともに、同センターで受け付けた事案等のうち、専門家等との連携が必要な事案に対応するため、教育庁児童生徒安全課に学校問題解決支援コーディネーターを配置します。

児童生徒への支援では、小学校専科非常勤講師等の配置拡充や学校DX推進パートナーの増員等により、学力向上や授業改善につなげるとともに、スクールカウンセラーの配置拡充（小学校）、スクールソーシャルワーカーの増員を行い、児童生徒や保護者への支援の充実と緊急性の高い事案等への機動的な対応を図ります。不登校等の中学生向けに実施しているオンライン授業配信を、新たに小学校4～6年生まで拡大して実施します。

このほか、県立特別支援学校の施設整備や県立高校のトイレ改修・エレベーター設置を計画的に進めるとともに、避難所に指定されている県立学校体育館の空調整備にも新たに着手します。

教育庁関係各課では、各学校や先生方からの要望に精一杯応えようと、昨夏から予算要求資料の作成や財政部局との協議を重ねてきました。2月定例県議会で予算案の議決を経た後は、各学校や市町村教育委員会の皆様との連携のもと、千葉県教育の更なる充実に向けて、これらの予算を有効に活用してまいります。

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
教育を舞台につなげる思い～教育長コラム～	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
令和6年度第9回千葉県教育委員会会議 (定例会)の内容について	3
令和6年度千葉県国際教育交流推進事業 台湾(桃園市)に高校生・教員を派遣	4
2025 活躍が期待される少年・少女 「チームちば」の紹介	5
発表! 「令和6年県教育界の主なできごと」	6
土器ッと古代“宅配便”のご紹介	7
県内学級担任紹介 (富里市立富里南中学校)	8
イベント情報 (生涯学習課・文化振興課・競技スポーツ振興課) 国や県からの情報	別冊



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

いすみ鉄道へ手作りの千羽鶴を寄贈！
～復旧への願いを込めて～
(1月10日・県立大多喜高等学校)

1月10日(金)、県立大多喜高等学校の全校生徒380名が運行再開への願いを込めて手作りした千羽鶴を、いすみ鉄道株式会社へ寄贈しました。

折り鶴の制作は、同校生徒会から全校生徒に呼びかけ、実現しました。全校生徒で2週間かけて制作した千羽鶴には生徒たちのメッセージが記されており、復旧への願いや思いが込められています。

また併せて、校内に募金箱を設置して、寄付を募り、集まった25,846円分の目録も届けました。



千羽鶴と募金、応援メッセージの贈呈

私たちの通学を支えているいすみ鉄道のみなさんへの感謝の気持ちと復旧作業を進めているみなさんへの応援の気持ちを込めて取り組みました。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール : https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。](#)(←ここをクリック)

令和6年度第9回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和6年12月18日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審議事項 ＞

（議 案）

- 第36号議案 令和8年度千葉県県立高等学校入学者選抜の日程について
- 第37号議案 令和8年度千葉県県立中学校入学者決定の日程について
- 第38号議案 令和8年度千葉県県立特別支援学校幼稚部・高等部及び高等部専攻科入学者選考の日程について
- 第39号議案 千葉県職員定数条例の一部を改正する条例の原案について
- 第40号議案 職員の給与に関する条例の改正について
- 第41号議案 千葉県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例の原案について
- 第42号議案 専決処分の申し入れについて

（報 告）

- 報 告 1 令和8年度(令和7年度実施)以降の千葉県公立高等学校入学者選抜の改善点について



[担当：企画管理部 教育総務課]

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/iinkai/kekka/r6/061218-2.html> （第9回結果）

第9回教育委員会会議の結果は、左の二次元コードからご覧いただけます

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 教育委員の活動（11月・12月） ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

公安委員会との意見交換会

令和6年11月13日（水）、富塚教育長、岡本教育長職務代理者、貞廣委員・永沢委員が、千葉県警察本部公安委員会と「警察と学校の連携」について、意見交換会を行いました。



令和6年度 千葉県教育総合会議

令和6年12月18日（水）、知事・教育長・教育委員会委員を構成員とした千葉県総合教育会議が開催されました。

昨年度に協議された6つのテーマ「子供の貧困対策（ヤングケアラー支援含む）」「キャリア教育の推進」「幼児教育の充実」「リカレント教育の推進」「困難を抱える子供たちへの多様な支援（不登校・ひきこもり）」「学校現場における多様性尊重の在り方」と令和6年度は新たに「学校と福祉部門との連携」をテーマに加え、取組の進捗状況を踏まえた意見交換や今後の推進の在り方等に関して議論が交わされました。



岡本教育長職務代理者 退任式

令和6年12月24日（火）付けで、岡本教育長職務代理者が、任期満了に伴い、委員を退任されました。

平成28年12月に就任し、以来、2期8年の長きにわたり教育委員会委員を務め、県教育行政の推進に御尽力いただきました。12月18日（水）に退任式を実施しました。



岡本教育長職務代理者 ↑

令和6年度千葉県国際教育交流推進事業 台湾（桃園市）に高校生・教員を派遣

県教育委員会では、多様な文化を認め合う国際社会の担い手の育成を進めるため、平成30年度から高校生及び教員の台湾派遣を行っています(令和2年度と3年度は中止)。

令和6年度は工業関係学科等を有する高校9校から生徒14名、教員3名と事務局2名が、12月17日から20日まで3泊4日で台湾を訪問しました。工業教育を中心とする交流や、企業訪問等を通して台湾の発展した工業技術と自分たちが普段学んでいることを結び付け、様々な体験ができました。

学校交流では、現地校の生徒と一緒に工業関連等の授業を受け、コミュニケーションを図りながら、交流を深めることができました。

参加者の意識は非常に高く、企業での説明や学校での授業では、積極的に質問するなど、たくさんの方のことを吸収しようとする姿が見られました。

スケジュール

12/17 (火)	○成田空港発	○桃園空港
12/18 (水)	○桃園市内視察	○企業視察
12/19 (木)	○現地学校訪問	○台北市内視察
12/20 (金)	○企業視察	○桃園空港発
		○成田空港着



(派遣校) 京葉工業高校、千葉工業高校、市川工業高校、清水高校、下総高校、東総工業高校、茂原樟陽高校、館山総合高校、姉崎高校

企業訪問（新竹サイエンスパーク・NISSAN・佳龍テクノロジー）



半導体製品の説明を聞く派遣者たち



半導体が使用された製品



リサイクルの作業工程を確認

国立台北科技大学附属桃園農工高級中等学校との交流



現地の高校生と実験や実習等を体験



自動車科の実習

担当：企画管理部 教育政策課

2025活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第79回国民スポーツ大会に向けて、「チームちば」の活動が本格的に始動しました。天皇杯入賞奪還・皇后杯連続入賞に向け、「チームちば」の若き選手たちの活躍を紹介します。

フィギュアスケート競技

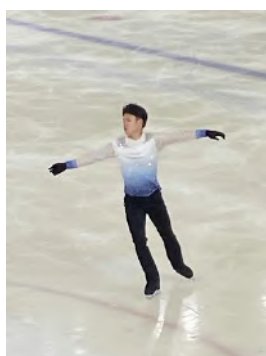
11月30日から12月1日まで、群馬県前橋市のALSOKぐんまアイスアリーナで、「第79回国民スポーツ大会冬季大会フィギュア競技予選会」が開催されました。冬季大会出場をかけたこの大会に、千葉県少年男子チームとして、^{すとう}周藤 ^{つどい}集選手（ID学園高等学校3年）と^{いけだ}池田 ^{りつ}立選手（勇志国際高等学校1年）、少年女子チームとして、^{いまげき}今関 ^{ゆりか}友梨香選手（クラーク記念国際高等学校1年）と^{ながやま}長山 ^{ももね}桃子選手（わせたがく高等学校1年）が出場しました。ライバル県との熾烈な戦いの中、少年男子は第2位、少年女子は第7位という成績を収め、見事冬季大会出場を決めました！

岡山県倉敷市で行われる冬季大会は、1月26日が開始式、1月27日から1月30日まで競技会が開催されます。千葉県からは、同予選会を第1位で通過した成年女子チームと、昨年度冬季大会第5位入賞によりシード権を有する成年男子チームも含め、全種別が出場します。

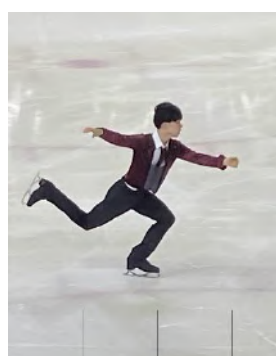


岡山の地で躍動する「チームちば」の姿に乞うご期待！応援宜しくお願いいたします！！

少年男子チーム



周藤選手

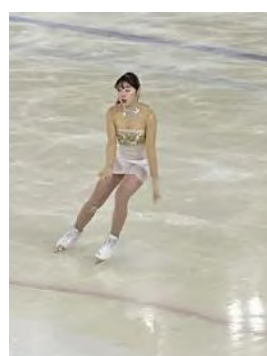


池田選手

少年女子チーム



今関選手



長山選手

第79回国民スポーツ大会について

冬季大会 晴れて輝け！おかやま国スポ2025

〈スケート競技・アイスホッケー競技〉 令和7年1月26日（日）～2月5日（水）
伊香保国スポ2025 〈スピードスケート競技〉 令和7年1月26日（日）～1月29日（水）
あきた鹿角国スポ2025 〈スキー競技〉 令和7年2月13日（木）～2月16日（日）

本大会 わたSHIGA輝く国スポ2025 第79回国民スポーツ大会

令和7年9月28日（日）～10月8日（水）

※関東ブロック大会は6月～8月（中心会期:8月16日～18日）に群馬県で行われます。

お問い合わせ先：スポーツ・文化局 競技スポーツ振興課 電話：043-223-4104

発表！ 令和6年県教育界の主なできごと

県教育界の1年間の行事、事業等を振り返るため、報道関係者や県教育関係者の協力を得て、「令和6年県教育界の主なできごと」10項目を選定しました。結果は以下のとおりです。

月 日	で き ごと
1月～	中学校・高校の部活動や地域クラブをサポートする人材を募集するための千葉県地域クラブ活動等指導者人材バンク「ちばクラサポ」の運用開始
2月20日 21日	令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜に「デジタル採点システム」と「短答を含む記述式及びマークシート式併用型の解答方法」を導入
3月18日 7月 7日	教員不足解消に向けた取組 ～奨学金返還緊急支援事業の開始、教員採用候補者選考の集中開催～
3月29日	「千葉県不登校児童生徒の教育機会の確保に関する施策を総合的に推進するための基本方針」を策定
4月 1日	千葉県いじめ重大事態対策強化事業実施（いじめ重大事態調査員の採用）
5月28日	千葉県立図書館 電子書籍サービス開始
6月 3日	不登校等の中学生のためのオンライン授業配信（エデュオプちば）を開始
8月 9日	県立八千代高校 安楽 宙斗選手がパリ 2024 オリンピックで銀メダル
8月10日	第9回全国ボッチャ選抜甲子園 県立船橋夏見特別支援学校高等部「なつつみーズ」が優勝
8月21日	第15回全国和菓子甲子園 県立安房拓心高等学校が優勝

担当：企画管理部 教育政策課 教育広報室

詳細 Web ページ

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/kenkyouikukai/r6/06omonadekigoto.html>

ど き こ だ い た く は い び ん 土器ッと古代“宅配便”のご紹介

～ VOL.4 火おこし編～

文化財課では、歴史や図画工作の授業をサポートするための出前授業「土器ッと古代“宅配便”」（通称「土器宅^{どきたく}」）を行っています。今回は、前回の「勾玉づくり」と並んで、大変人気がある「火おこし」をご紹介します。この体験は、「専門スタッフの説明と模範実技（約 10 分）」と、「火おこし（約 35 分）」がセット（約 1 時間（授業 1 コマ））になっています。

火おこしは、弓の力を使って、板に棒を摺り、火種をつくる「弓ぎり」という方法で行います。

実際の体験は、下の写真のとおり、3～4人のグループごとに行います。用意するものは、グループごとに①水を 10 cm 程度張ったバケツ、②ぬれ雑巾 1 枚、③火が付くまでの根性（？）のみです。なお、その他、火おこしに必要な道具は、すべて用意しております。

そしてなんと！無料の体験です！

火おこしの方法は、「YouTube」でも紹介していますので、内容確認や事前学習も可能です。

なお、道具のみの貸出も行っています。

子どもたちにとって、弓ぎりの火おこしは難しく、苦戦することが多いのですが、力を合わせて、火がついた時の感動は、とても大きいものです。そして、何より火のありがたみを深く感じることもできます。ぜひ体験をお申込み下さい。活用のご相談をお待ちしています！

今回は、来年度の「土器ッと古代“宅配便”」予約受付開始の直前です！申込方法などについてご案内しますので、お見逃しなく！



YouTube で公開中の「火おこし体験解説動画」

二次元コード



お問い合わせ先：教育振興部文化財課（四街道分室）

電話 043-424-4849



火おこしの説明と実演の様子



火おこし体験中



火おこし成功！

県内学級担任紹介

日々、児童生徒のよりよい成長を願い、魅力溢れる授業実践や学級経営を行っている先生方を紹介します。その先生が日々の授業や学級経営を行う上での根幹となっている考え方、またよりよい実践のためにどのような工夫をしているのか、その秘訣も紹介します！

学校名： 富里市立富里南中学校



担任名：池田 涼太

教員経験： 5年目

(令和6年5月1日現在)

学級経営で取り組んでいることや「やりがい」

生徒が自主的に学級運営できるよう、見通しをもって活動できる力を育てています。生徒が自ら進んで活動する姿に、大きなやりがいや喜びを感じます。

授業で心掛けていること

生徒が自分の考えを深められるように、資料提示の工夫、「個人」「班」「学級」で考える時間を確保するようにしています。また、一人一人の考えを大切にしています。

私の好きな「ことば」

「不撓不屈」

不撓不屈の精神で、全ての教育活動に、熱意をもって全力で取り組んでいます。

【自分の考えを深める授業の工夫】

生徒が「思考する力」を身に付けることができるように、ICT機器や班活動を取り入れた授業づくりをしています。

「アフリカ州のまとめ」の授業では、ICT機器を用いて、アフリカ州の課題をピラミッドチャートに整理し、自分の考えを可視化することができました。

また、整理したピラミッドチャートを用いて、他者と協働する時間を確保することで、互いに自分の考えを深め合いました。

授業のサイクルを、＜個人→班→全体→個人＞にすることで、自信をもって授業に参加する生徒が増えてきました。生徒がいきいきと主体的に活動する姿を見ると大きな喜びを感じます。

今後も、生徒の「思考する力」を伸ばす授業実践をしていきたいと思っています。



担当

企画管理部 教育政策課